

## II. 一般社団法人 日本工作機械工業会の活動

### 1. 概 要

#### (1) 定時総会

2020年5月29日(金)、東京都港区・機械振興会館に於いて、第9回定時総会を開催し、会員108社中107社(書面による議決権の行使を含む)が出席した。同総会では、飯村会長が議長となり、2019年度収支決算、2020年度会費負担、役員を選任について審議を行い、原案通り決議された。また、2019年度事業報告、2020年度事業計画、2020年度収支予算について、報告があった。

#### (2) 理事会

当会の業務執行決定機関である理事会は、理事会運営の原則に基づき、5月に決算理事会(書面審議)、7月、9月、11月に定例理事会、3月に予算理事会(書面審議)を開催し、事業報告案及び収支予算案、決算報告を始め、補欠理事候補者の選任、令和3年度税制改正要望、2021年度(公財)JKA補助事業要望等について審議した。また、6月に第49回理事会を開催(書面審議)し、定款第13条に基づき、専務理事の選定について審議した。

#### (3) 委員会・研究会

各事業の遂行については、総合企画、技術、経営、市場調査、国際、環境安全、見本市、輸出管理の8常設委員会及び人材確保・周知研究会、加工システム研究開発機構が、それぞれ所管する事業を以下の通り実施した。

##### ① 総合企画委員会

日工会70周年記念誌の編纂を推進したほか、会員懇談会の開催可否等について検討した。

##### ② 技術委員会

研究開発部会、標準化部会が中心となり、「三次元積層造形技術(Additive Manufacturing)に関する調査研究」、「工作機械業界の知的財産動向に関する調査研究」、「工作機械の設計学(応用編)」の改訂、国際標準化への対応等、工作機械の技術振興に関する調査研究を幅広く実施した。

##### ③ 経営委員会

工作機械の各種経営指標について分析した「工作機械経営状況調査」、「工作機械収益状況集計」を作成して公表した。また、令和3年度税制改正要望について取りまとめたほか、労務関連では「人材を確保するための採用募集方法等に関するアンケート」等を実施した。

#### ④ 市場調査委員会

工作機械の需要動向に関する調査分析のほか、新型コロナウイルス感染拡大を受け、営業及びサービス活動における安全対策、事業への影響等に関する情報交換を行った。

また、政策関連では政府予算措置等に関する要望を取りまとめたほか、「適正な下請取引の推進と取引先の生産性・付加価値向上を支援するための自主行動計画」について年次フォローアップ調査を行った。

#### ⑤ 国際委員会

「インドを軸に、東南アジアで成長が期待される主要産業」をテーマに、この分野に精通した専門家による講演を実施、参加委員がレポートを作成した。また、自由貿易協定関連の情報収集を行い、業界内での情報共有に努めた。

#### ⑥ 環境安全委員会

「工作機械産業の環境自主行動計画」の目標達成に向け、環境活動マニュアルの編纂及び環境活動状況問診票の内容見直し等、会員の環境活動の支援を行った。また、カーボンオフセット、カーボンニュートラルに関連する情報を収集すべく、有識者を招き講演を聴取した。

#### ⑦ 見本市委員会

企画部会が中心となり、JIMTOF 2020 Online 主催者セミナーにおける基調及び特別講演の企画を立案した。また、会期終了後、JIMTOF 2020 Online を総括したほか、JIMTOF・Tokyo 2022 に向けて、次期委員会への申し送り事項を取りまとめた。

#### ⑧ 輸出管理委員会

経済産業省と連携し、工作機械の適正な輸出管理を推進したほか、業界各社の輸出管理に対する支援業務を行った。また、工作機械輸出管理初学者対象の「工作機械の輸出管理講習会」、及び工作機械輸出管理実務者対象の「工作機械の輸出管理研修会」をオンラインで開催した。

#### ⑨ 人材確保・周知研究会

工作機械トップセミナーや工作機械基礎講座の企画・立案を行い、所要の事業を積極的に実施し、学生に対する業界PRや若手エンジニアの育成に努めた。今年度の工作機械トップセミナーは、JIMTOF2020 Online に併せオンラインで開催し、全国の大学、高専から103校、428名の参加者を得た。

#### ⑩ 加工システム研究開発機構

「新構造材料適用省エネ型工作機械の熱特性・動剛性の相互作用解析に基づく省エネルギー加工システムの開発」への支援及び「工作精度試験方法通則の国際標準化」事業を実施した。

#### (4) その他

##### ① 委託事業

- (イ) JIS原案作成事業（(一財)日本規格協会）
- (ロ) 日本における国際会議開催事業（(一財)日本規格協会）
- (ハ) 国際幹事等国際会議派遣事業（株三菱総合研究所）

##### ② 補助事業

- (イ) 工作機械の輸出管理講習会の開催（(公財)JKA）

##### ③ 国際交流

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外展示会には参加しなかった。

##### ④ 広報活動

月例記者会見、第3回工作機械検定を実施したほか下記出版物の発行、メールマガジンを配信する等、広報活動に努めた。

- (イ) 機関誌「工作機械」
- (ロ) マシンツールワールド
- (ハ) 日本の工作機械産業（和・英）
- (ニ) 工作機械統計要覧
- (ホ) その他出版物

##### ⑤ 会員相互の親睦強化

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年開催している定時総会懇親パーティ、新年賀詞交換会、会員懇談会、会員交流会、野球大会は開催を見合わせた。なお、会員親睦行事としてゴルフ会を下記の通り開催した。

日工会ゴルフ会

2020年7月17日(金) 滋賀県/琵琶湖カントリー倶楽部

9月26日(土) 愛知県/中京ゴルフクラブ石野コース

11月20日(金) 静岡県/ファイブハンドレッドクラブ

##### ⑥ 税制・補助金に関する証明書発行業務

中小企業等経営強化法の経営力向上設備等及び生産性向上特別措置法の先端設備等に係る生産性向上要件証明書の発行業務を行った。

##### ⑦ 創立70周年記念事業

総合企画委員会にて70周年記念誌の進捗状況と今後の編纂方針等の確認を行った。また、工作機械産業ビジョン2030（仮称）の策定に向け、傘下のWGにて検討作業を進めた。